

# 君津中央病院企業団議会

平成28年12月定例会会議録

君津中央病院企業団企業長福山悦男は、平成28年12月15日をもって平成28年12月26日午後2時30分に木更津市桜井1010番地君津中央病院4階講堂に企業団議会を招集した。

1 出欠席議員は次のとおりである。

出席議員

1番 石井 勝、2番 平野卓義、3番 久良知篤史、4番 鈴木良次、5番 須永和良  
6番 石井清孝、7番 鈴木幹雄、8番 福原敏夫、9番 磯貝睦美、10番 佐久間 清  
11番 篠原幸一、12番 山口幹雄

欠席議員

な し

2 職務のために議場に出席した職員は次のとおりである。

総務課副参事 亀田陽一郎、総務課主幹 石井利明

3 説明のため出席したものは次のとおりである。

企業長 福山悦男、代表監査委員 坂元淳一、監査委員 金網房雄、病院長 海保 隆  
専務理事兼事務局長 高橋功一、事務局次長兼総務課長 小島進一  
事務局次長兼管財課長 池田倫明、財務課長 竹下宗久、医事課長 三富敏史  
経営企画課長 石黒徳純、副院長 須田純夫、副院長兼医療技術局長 須藤義夫  
副院長兼看護局長 齊藤みち子、分院長 田中治実、学校長 柴 光年、医務局長 畦元亮作  
地域医療センター長 八木下敏志行、医務局理事 篠崎俊秀、医療技術局理事 朝生 忍

4 会議に付した事件は次のとおりである。

な し

(午後2時30分開会)

<副議長>

皆さん、こんにちは。

定刻になりましたので、定例会を開催いたします。

本定例会におきましては議長が任期満了により不在となっております。日程第4で行われます議長の選挙が終了するまでの間、地方自治法第106条第1項の規定によりまして、副議長の私が職務を代理しますので、よろしく願います。

初めに出席定数を確認いたします。

ただいまの出席議員数は12人でございます。

定足数に達しておりますので、会議は成立いたします。

これより平成28年12月君津中央病院企業団議会定例会を開会いたします。

ここで福山企業長から招集のご挨拶をお願いします。

福山企業長。

<企業長>

それでは、定例会の開会に当たりまして一言ご挨拶申し上げます。

議員の皆様には年末のご多忙のところ、ご参集賜りまして、まことにありがとうございます。

また、平素、企業団の運営にご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

今回、新たに企業団議会議員にご就任されました袖ヶ浦選出の佐久間清議員、篠原幸一議員におかれましては、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、第6次医療法の改正や地域医療構想の策定などにより医療提供体制が大きく変わってきている中、病院経営を取り巻く環境は、本年4月の診療報酬のマイナス改定により、厳しさが増しております。このような状況の中、当院においても、本年度上半期は、患者数の減少などにより、近年にない厳しい経営状況であり、上半期で3億4,000万円余りの損失になったことから、事態を重く受けとめ、早急に経営改善に取り組むよう指示したところ、10月から患者数は増加傾向となりましたが、依然として収支が黒字に変換できない状況にあります。このことから、さらなる経営改善に取り組むため、1月から専門家の指導を受けることといたしました。

本年度も残すところ3か月余りとなりましたが、上半期の損失が解消できるように、最善の策を講じながら、経営改善に努めるとともに、引き続き、医療の質と安全の向上を図り、君津医療圏における当院の使命と役割を果たしてまいりたいと存じます。

年末に向かい、何かとご多忙のことと存じますが、今後ともご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。招集のご挨拶とさせていただきます。

<副議長>

日程に入るに先立ちまして、人事について報告いたします。

袖ヶ浦市議会選出の榎本雅司議員及び前田美智江議員が、それぞれ任期満了のため企業団議会議員を退任され、後任には佐久間清議員及び篠原幸一議員が選任されました。

それでは、自席にて就任のご挨拶をお願いいたします。

佐久間清議員。

<10番 佐久間 清議員>

皆さん、こんにちは。

袖ヶ浦議会の佐久間と申します。どうぞ、よろしく願いいたします。

<副議長>

篠原幸一議員。

<11番 篠原幸一議員>

皆さん、こんにちは。

袖ヶ浦市議会議員の篠原です。ひとつよろしく願いいたします。

<副議長>

ありがとうございました。

諸般の報告をいたします。

監査委員から、地方自治法第235条の2第1項の規定による例月出納検査の結果について報告がありました。お手元に配付してございますので、ご了承願います。

本日の議事日程は、お手元に配付してございます。その順序に従いまして会議を進めてまいりますの

で、ご了承願います。

#### 日程第1 議席の指定について

日程第1、議席の指定を行います。

議席は副議長において指定します。

佐久間清議員を10番、篠原幸一議員を11番と指定いたします。

#### 日程第2 会期の決定について

日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。

本定例会の会期は本日1日としたいと思います。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議ないものと認め、会期は本日1日と決定いたしました。

#### 日程第3 会議録署名議員の指名について

日程第3、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第93条の規定により、副議長から、久良知篤史議員と石井清孝議員を指名します。

#### 日程第4 議長の選挙

日程第4、議長でありました榎本雅司議員が11月2日付で任期満了となったため、議長が欠けております。よって、これにより議長選挙を行います。

議長の選出方法については先例がありますので、事務局に従前の選出方法について説明を求めます。

高橋専務理事。

<専務理事兼事務局長>

専務理事の高橋と申します。

私から議長選挙につきまして先例を申し上げます。

議長は、構成市の議会選出議員のうちから選出する先例がございます。

選出は、地方自治法第118条第2項による指名推選の方法をとってまいりました。

推薦の方法としては、構成市の議会選出議員のうちから、おのおの1名の選考委員を立てて、そこに副議長を加え選考委員会を構成し、指名推選するというものでございます。

先例は以上でございます。

<副議長>

それでは、各市の議会選出議員の中から1名ずつ選考委員を決定してください。

それでは、各市、選考委員を発表してください。

木更津市。

<1番 石井 勝議員>

私、石井が選考委員となりました。

<副議長>

君津市。

<5番 須永和良議員>

私、須永が選考委員をやります。

<副議長>

富津市。

<8番 福原敏夫議員>

私、福原がやらせていただきます。

<副議長>

袖ヶ浦市。

<10番 佐久間 清議員>

佐久間が担当します。よろしくをお願いします。

(「抜けちゃってるような……」の声あり)

<副議長>

各市から選考委員を発表していただく前に、指名推選でよろしいかということについて、お諮りします。

(「異議なし」の声あり)

異議なしということで、もう一度、各市から選考委員を発表していただきます。

木更津市。

<1番 石井 勝議員>

石井でございます。

<副議長>

君津市。

<5番 須永和良議員>

須永でございます。

<副議長>

富津市。

<8番 福原敏夫議員>

福原です。

<副議長>

袖ヶ浦市。

<10番 佐久間 清議員>

佐久間です。

<副議長>

選考委員の方は、別室において選考委員会を開き、選考をお願いします。

選考の間、暫時休憩します。

(午後2時38分休憩)

(午後2時41分再開)

<副議長>

休憩前を取りやめ、会議を再開します。  
選考委員会に選考の結果の報告を求めます。  
石井勝議員。

<1番 石井 勝議員>

議長に木更津市選出の平野議員を選出しました。

<副議長>

選考委員会の選考の結果、私、平野卓義が議長に指名推選されました。  
皆さん、ご賛同いただけますでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。  
よって、私、平野卓義が議長に決定いたしました。

<2番 平野卓義議員>

ご挨拶ということですが、読まさせていただきます。

ただいまの選考委員会で推薦をいただき、また、皆様からのご賛同もいただきまして、議長として就任することになりました。まことに光栄でありますとともに、その責任の重要さをひしひしと感じているところでございます。一生懸命務めさせていただきますが、皆様のご協力がないとやっていけないと重々自覚しております。この議会を速やかに進めていくためにも、どうぞ今後ともよろしく願いいたします。

#### 追加日程第5 副議長の選挙

<議長>

これより議事進行を務めさせていただきます。  
ただいま副議長が欠けておりますので、副議長の選挙を日程に追加し、日程第5、副議長の選挙としたいと思います。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認め、日程第5、副議長の選挙を追加することに決定いたしました。  
日程第5、副議長の選挙を行います。

副議長の選出方法につきまして、議長選挙の際は副議長を選考委員に加えましたが、副議長選挙は、副議長にかえ議長を加えることのほかは、議長選挙と同様として差し支えないか、お諮りいたします。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。  
それでは、各市の議会選出議員の中から1名ずつ選考委員を決定してください。  
木更津市。

<1番 石井 勝議員>

同じく石井でございます。

<議長>

君津市。

<5番 須永和良議員>

須永でございます。

<議長>

富津市。

<8番 福原敏夫議員>

福原です。よろしくお願ひします。

<議長>

袖ヶ浦市。

<10番 佐久間 清議員>

佐久間です。

<議長>

選考委員には別室において選考委員会を開き、選考をお願いいたします。

選考の間、暫時休憩いたします。

(午後2時44分休憩)

(午後2時45分再開)

<議長>

休憩前を取り消し、会議を再開いたします。

選考委員会に選考の結果の報告を求めます。

石井勝議員。

<1番 石井 勝議員>

副議長として、君津市からの鈴木良次さんが決まりました、推薦されました。

<議長>

選考委員会の選考の結果、君津市、鈴木良次議員が副議長に指名推選されました。

鈴木良次議員を副議長とすることに皆さん、ご賛同いただけますでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認め、よって、鈴木良次議員が副議長に就任されました。

それでは、自席にて就任のご挨拶をお願いいたします。

鈴木良次議員。

<4番 鈴木良次議員>

ただいま副議長の選挙におきまして推薦いただきました。議長を補佐し、精いっぱい頑張っていくと思いますので、よろしくお願ひいたします。

<議長>

以上で全てを議了いたしました。

ただいま企業長から発言を求められておりますので、これを許可いたします。

福山企業長。

<企業長>

それでは、開始早々にまた挨拶というような感じになりますけども、きょうは本当にお忙しい中を多数おいでいただきまして、本当にありがとうございます。

ただいま、平野議長さん、新しく選出いただきまして、また、副議長さんに鈴木議員さんをお選ひいただきまして、本当にありがとうございます。

病院の経営、大変厳しい状況にございまして、先ほどお話し申し上げたとおりでございます。

しかし、とにかくこの地域医療をですね、とにかく守っていかなくやならないという気持ちは非常に常に日ごろ考えておりますし、国のほうの社会保障費の削減というようなこともございまして、いずれにしても状況は大変厳しいわけでございますけれども、それをどうやって、この地域を考えて、地域の特性とか、そういうものを考えていかなくやならないということを非常に考えておるわけございまして、いろいろな点でまた議員の先生方にいろいろとご協力いただきたいと、こういうふうを考えておりますので、また今後ともよろしく願いいたします。どうもありがとうございます。

<議長>

以上をもちまして、本定例会の日程は終了いたしました。

お疲れさまでございました。

このあと、15時5分より全員協議会を開会いたしますので、よろしく願いいたします。

それまで暫時休憩とします。

(午後2時48分閉会)